

平成20年度(2008年度)事業計画書

自 平成20年(2008年)4月 1日

至 平成21年(2009年)3月31日

藤原科学財団の平成20年度(2008年度)における事業としては、これまでと同様、「藤原賞の贈呈」と「藤原セミナーの開催」を計画しております。

このうち藤原セミナー事業につきましては、昨平成19年(2007年)募集から、それまでの年間1回を年間2回に開催回数を増加いたしました。さらに本年募集するものから、募集するセミナーの開催対象期間を、1年延長し、採択決定後約2年間とすることにいたします。

この結果、開催を希望する科学者たちがセミナー開催を、より企画しやすい条件に出来るものと考えております。

記

(I) 藤原賞の贈呈

わが国の科学技術の発展に卓越した貢献をした科学者を顕彰

1) 受賞対象

自然科学分野に属する基礎科学および応用科学

2) 金額

総額 20百万円

賞状・賞牌および研究助成金 (2件 1件当たり10百万円)

3) 推薦依頼先

国立、公立、私立の各大学、関係学会、関係協会、研究機関、ならびに個人宛

4) 推薦依頼状発送

平成20年(2008年)11月1日

5) 応募締切

平成21年(2009年)1月31日

6) 選考委員会

下記委員で構成された選考委員会と、総員約15名からなる5つの分科会(数学・物理、化学、工学、生物・農学、医学)を設置して、受賞者を選考する。

委員長 杉村 隆 国立がんセンター 名誉総長

常任委員 西島和彦 前(財)仁科記念財団 理事長

井口洋夫 宇宙航空研究開発機構 顧問

西村 暹 国立大学法人 筑波大学 客員教授

末松安晴 国立情報学研究所 顧問

主査委員 早野龍五 東京大学大学院 理学系研究科 教授

柴崎正勝 東京大学大学院 薬学系研究科 科長 教授

菱田公一 慶應義塾大学 理工学部 教授

清水 誠 東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授
宮園 浩平 東京大学大学院 医学系研究科 教授

- 7) 受賞者の決定(平成19年度募集分に対する受賞者の決定)
平成20年(2008年)4月中旬
- 8) 藤原賞贈呈式(平成19年度募集分の受賞決定者に対する贈呈式)
平成20年(2008年)6月17日 東京 神田 学士会館

〔II〕藤原セミナーの開催

広く科学者の研究に寄与するとともに、学問の国際交流を高める為、わが国科学者の主催する国際セミナーの開催を援助する。

- 1) 平成20年(2008年)セミナーの開催
平成20年(2008年)は次の予定で開催する。

セミナー名	「分子磁性体の化学と物理：分子磁性の将来展望」
開催責任者	井上 克也 広島大学大学院 理学研究科 教授
開催期間	平成20年(2008年) 7月28日～7月31日 4日間
開催場所	北海道苫小牧市 グランドホテルニュー王子
参加予定者	約80名
開催費用援助額	12百万円

- 2) 藤原セミナーの募集

平成21年(2009年)から平成22年(2010年)の間に、開催を予定するセミナーについて、開催予定件数 2件 を次の通り募集を行う。

- (1) 対象分野 自然科学の全分野
- (2) 応募資格 わが国の大学等学術研究機関に所属する常勤の研究者
- (3) 開催対象期間 平成21年(2009年) 1月 1日
～平成22年(2010年) 12月31日
- (4) 開催件数 2件
- (5) 開催援助額 総額 24百万円 以内
(1件につき 12百万円 以内)
- (6) 募集開始 平成20年(2008年) 4月 1日
- (7) 募集締切 平成20年(2008年) 7月31日
- (8) 選考 藤原セミナー委員会 において選考
(藤原賞選考委員会 常任委員が兼任)
- (9) 採択決定 平成20年(2008年) 9月中

以 上